

# 公立学校共済組合鳥取支部

## 1

## ライフプランセミナーの目的および現在のセミナー形式となった経緯

公立学校共済組合鳥取支部では、早期の生活設計と健康づくりを目的に、生活をより充実したものとするための若年層向けのセミナーと、退職後の生活設計に必要な情報を提供することを目的とした退職予定者向けのセミナーを開催しています。

<内容>

- 1 若年層 (40代～50代前半) 向け
  - ・外部講師による生活設計についての講演
  - ・健康管理セミナー (講演、実技体験)
- 2 退職予定者 (50代後半) 向け
  - ・鳥取県教育委員会による退職手当の説明
  - ・外部講師による退職後の生活設計についての講演

令和2年度は、新型コロナウイルスの流行、感染拡大により、夏に開催していた若年層向けのセミナーを中止することとしました。

また、秋に開催していた退職予定者向けのセミナーについては、集合型に替え資料および動画を支部ホームページに掲載し閲覧する形で開催しました。

ホームページへの掲載内容

- ・年金制度と社会保険の概要 (支部作成)
- ・生活設計に関する動画および資料 (外部作成)
- ※動画などについては、委託先が作成したものを  
使用

## 2

## セミナーの実施内容 (令和3年度)

令和3年度も、新型コロナウイルスの感染状況を考慮し、若年層向けに行っていた生活設計の講演を中止し、動画視聴形式による健康管理セミナーおよび退職予定者向けライフプランセミナーを開催しました。

### 1 健康管理セミナー

**対象者** / 組合員  
**実施内容** / 支部ホームページの専用ページにログインし、健康管理に関する動画およびコラム (委託先スポーツジム作成) を視聴  
**実施期間** / 令和3年11月末から令和4年3月末

### 2 ライフプランセミナー

**対象者** / 年度末退職予定者および55歳以上で希望する者  
**実施内容** / 教職員生涯福祉財団が実施する退職準備型生涯生活設計セミナー (WEB版) の視聴  
**実施期間** / 令和4年1月末から令和4年2月末  
**申込者** / 175名



公立学校共済組合鳥取支部は、若年層向けおよび退職予定者向けライフプランセミナーを年2回開催しています。



## 3

## セミナー内容等で工夫している点

### 1 講師選定

外部講師（委託先）は、過去5年程度の状況を踏まえたうえで、委託先が重複しないよう選定しています。また、参加者が興味を持って参加できるような講師選定に努めています。

### 2 講演内容

委託先との事前打ち合わせの際、講演内容と資料を確認し、会社のPR等が過度に行われないようにしています。また、参加者が理解しやすい内容かどうか事前に確認しています。

## 4

## 参加者の反応（令和3年度）

### 1 内容について

- ・知らないことも多く、参考になった。
- ・退職後の生活設計を考えるうえで、50歳代前半に受けれたらと感じた。
- ・経済的な内容はもう少し早い時期に知りたかった。
- ・年金の繰り上げ支給について、参考になる資料があればと感じた。
- ・字幕もあり、理解しやすかった。
- ・自由な時間に視聴できてよかった。
- ・不明な点を繰り返し視聴でき、理解しやすかった。

### 2 実施時期等について

- ・もう少し早い時期がよかった。
- ・視聴可能期間は2か月程度ほしかった。
- ・一つのプログラムの時間を短くしてもいいと感じた。
- ・期間を決めず気軽に視聴できるようになればと感じた。

## 5

## 今後の課題

従来の集合型のセミナーは、日程（時期）や会場の調整が難しかったが、動画視聴形式は、利用者が自由な時間に参加でき、繰り返し視聴できるという利点があることが分かりました。

一方、受講の際に直接質問することができないため、動画視聴形式でセミナーを開催する場合は、参加者が理解しやすい内容の動画および資料を準備する必要があると感じました。

また、生活設計については、早い段階で取り組むことが有用であるため、今後は若年層向けセミナーの開催も検討する必要があります。

社会情勢や組合員のニーズを踏まえつつ、興味を持って参加できる内容を検討していきたいと考えています。

（公立学校共済組合鳥取支部）